

令和8年3月2日

心があったまる会



校長 松島 啓泰

いよいよ令和7年度も最終月になりました。保護者の皆様におかれましては、今まで様々な学校行事等で、ご理解とご協力をいただきまして感謝申し上げます。

学校では、2月17日、18日に3年生の公立高校の入試、1・2年生の期末テストがありました。

本日（2日）、3年生を送る会が体育館でありました。今まで1・2年生の実行委員を中心として3年生のために企画・運営を行ってきました。10組の縄跳びによるパフォーマンスを皮切りに3年生を送る会がスタートしました。生徒はもちろんのこと、3学年職員も参加し、飛んだり跳ねたりと披露をし、歓声や笑い声があり3年生も楽しんだのではないかと思います。1年生は、装飾と合唱。2年生はパフォーマンスと合唱。どの学年も3年生に感謝の気持ちを伝えるため一人ひとりが取り組みました。特に、1・2年生合同で、いきものがかりの「ありがとう」、その後、3年生による、レミオロメンの「3月9日」を合唱しました。とても心温まる3年生を送る会になったと思います。

明日（3日）は、公立高校の合格発表があります。希望が叶った人、希望が叶わなかった人、それぞれの心境があるかと思います。希望が叶った人は、自分に奢ることなくこれからの生活に備えてほしいと思います。希望が叶わなかった人は、今までの努力が必ず報われるときが来ます。そのときまで諦めずに過ごしてもらいたいと思います。これから始まる生活には、様々な出来事があります。うれしいこと、悲しいこと、楽しいこと、辛いこと等々、いろいろな経験をし、これからの人生を、みなさんの手で作り上げてください。みなさんの活躍に期待します。

1・2年生は、後期期末テスト・3年生を送る会が終わり、「ほっと」一息ついていることでしょう。みなさんには、この1年間の振り返りをしてほしいと思います。その反省を来年度の学校生活に活かしてください。みなさんにとって、有意義な年度になることを願うとともに、今後のみなさんの活躍に期待します。